

コロナ軽視の立憲民主党

一面新聞

立憲民主党のコロナ軽視言動の一例

- ・ 2020年、最初の予算委員会(1/27~29)は“桜4時間半・コロナ7分”
- ・ コロナが騒がれてる中で支持者1200人集めて党大会決行
- ・ 桜追及したいがために、新型コロナ特措法採決前までの予算委員会を6回も審議拒否
- ・ コロナ集中審議を審議拒否&審議に出てきても質問は全て『桜がー』(2/17)
- ・ 野党の審議拒否で新型コロナ特措法の採決が遅れる(3/12)
- ・ 緊急事態宣言中に性風俗店に行き離党した高井たかし
- ・ 3月下旬深夜に新宿2丁目で警察を恫喝した石川大我
- ・ 菅総理就任後、初の予算委員会(11/2~6)では持ち時間半分(6時間半)が“日本学術会議”
- ・ 2021年1月31日に都内で党大会開催予定(1都3県に緊急事態宣言が発令された1/7現在)
- ・ 蓮舫 政府参考人として予算委員会に呼ばれた専門家の話を聞かずにスマホ
- ・ 石垣のり子「コロナより桜」
- ・ 福山哲郎「時間が余ればコロナもやる。桜がー」
- ・ 真山勇一「コロナより森友」
- ・ 川内博史「マスクやトイレ紙がなくなってる原因の1つは森友問題のせい」
- ・ 柚木道義「国会前デモを規制するなら緊急事態宣言に反対」

令和3年
1月8日(金)

発行者
DAPPI



第160号



コロナよりも政局を優先し、このような言動を繰返してきた立憲民主党に『今になって新型コロナ特措法改正を急ぐのは遅きに失してる』と政府批判する資格なし。

報道回想録

注目のインターネット情報

虎ノ門ニュース(2021年1月7日 DHCテレビ)
性悪説に立つべき



1月7日に放送された虎ノ門ニュースで自民党の佐藤正久議員が「空港の検疫もPCR検査も100%はない。日本国民に自粛要請する時に外国からの感染力が強い変異したコロナを入れたら感染は止まらない」と変異した新型コロナの蔓延を防ぐためにも外国人渡航者の入国を止めるべきと訴えた。

そしてジャーナリストの有本香氏から「空港検疫での陽性判明割合をみると外国籍が6割なのになぜビジネス渡航者を止められない?」という質問に対して佐藤議員は「空港検疫が問題ないと思ってる人が居たり危機感の問題。また技能実習生を抱える役所は止めてほしくないという意見もある。自民党部会の提言で変異株の市中感染が確認された国は止めることになったがまだ甘い」と政府に苦言を呈した。

また佐藤氏は「性悪説に立つべき。変異株もあり、緊急事態宣言する。しきい値を高くするのが危機管理の基本。そうしないと国民は反感を抱く」と水際対策を高めるべきと訴えた。

どの口で言ってるの?



Dappi
@dappi2019

立憲民主党「今になって特措法改正を急ぐのは遅きに失してる!一刻も早い改正を!」

菅総理になって初の予算委員会で持ち時間半分(6時間半)を“日本学術会議”に割いた政党の発言とは思えない

#kokkai



午後4:42 · 2021年1月7日 · Twitter Web App

2021年1月7日 (参議院 議院運営委員会)